



サルビア

令和4年5月20日

第17号

総合的な学習の時間 5・6年生の栽培活動

5月19日（木）5年生と6年生がそれぞれ小菊のさし芽とサルビアの種まきを行いました。どちらも、赤堀東小学校高学年の伝統的な活動です。今年度も「小菊の里づくりの会」のメンバーでいらっしゃる久保田忠雄様に丁寧にご指導いただきました。

「さし芽のために掘る穴の深さはこれくらいだよ」「黄色と白の小菊が育つからね」子どもたちは久保田さんの言葉に耳をすましていました。故郷、赤堀の秋を彩る小菊が元気に育ちますように。



農園の木陰で作業しました



たくさん並んだサルビアのポット
サルビアは校章にも描かれています

作業中、久保田さんが道具を取りに行かれたとき、5年生が数名その後を追いました。「何か手伝うことがあるかもしれない」「たくさん運ぶのかもしれない」と。自分にできることを考えて率先して動くことを、この活動を通して学んでいます。



生命力を感じる学校農園です

地域にお住まいの齋藤秀和様が、今年も学校農園の耕耘にお力添えくださいました。冬を越えてかたくなっていた農園の土が、ふかふかになっています。ありがとうございました。

これから、子どもたちが一生懸命に夏野菜を育てます。



備えあれば憂いなし避難訓練(地震対応)



続々と校庭に避難する子どもたち

5月16日(月)に避難訓練【地震対応】を行いました。雨のため1週間延期して実施しましたが、無事に行うことができてよかったです。子どもたちはもちろん、教員にとっても、とても大切な訓練だからです。毎年実施していますが、進級で教室もかわればそれに伴い避難ルートもかわります。異動してきた職員には初めての本校での訓練です。「いざ」という時に動くことができるように確かめておくことがたくさんあります。

「災害は忘れた頃にやってくる」といいます。地震に限ったことではありません。これからの季節はゲリラ雷雨なども心配されます。どのように自分の身の安全を確保するか、考えて行動できる子どもたちにな

って欲しいと思います。ご家庭でもぜひ話題にしてください。



廊下にいたらどうすればいいかな。図書室だったら机があるな。家だったら、どこに入ろうかな。

教員の「できた」「わかった」「がんばった」

先日は保護者の皆さんに授業参観においでいただきましたが、学校では校長・教頭による管理職の授業参観も実施しています。教科を問わず、参観した授業について「あの発問はよかったですね」「子どもたちにゆだねる時間がありましたね」「こういう指示でもいいかもしれませんね」等々、感想や意見を述べています。昨日より今日、今日より明日、よりよい授業づくりをめざします。

写真は参観した授業の一部です。

4年 体育 「リレー」



2年 国語 「たんぼぼのちえ」



<教育実習生です>

5月16日～6月10日まで、教育実習生 赤石陽輔さんが本校で学んでいます。5年1組の子どもたちと共に、充実した毎日を送ってほしいと思います。

